

Webアプリにバーコード読取り機能を付加するカスタムブラウザ

FABarBrowser_{for iOS}

説明書

2017/10/5

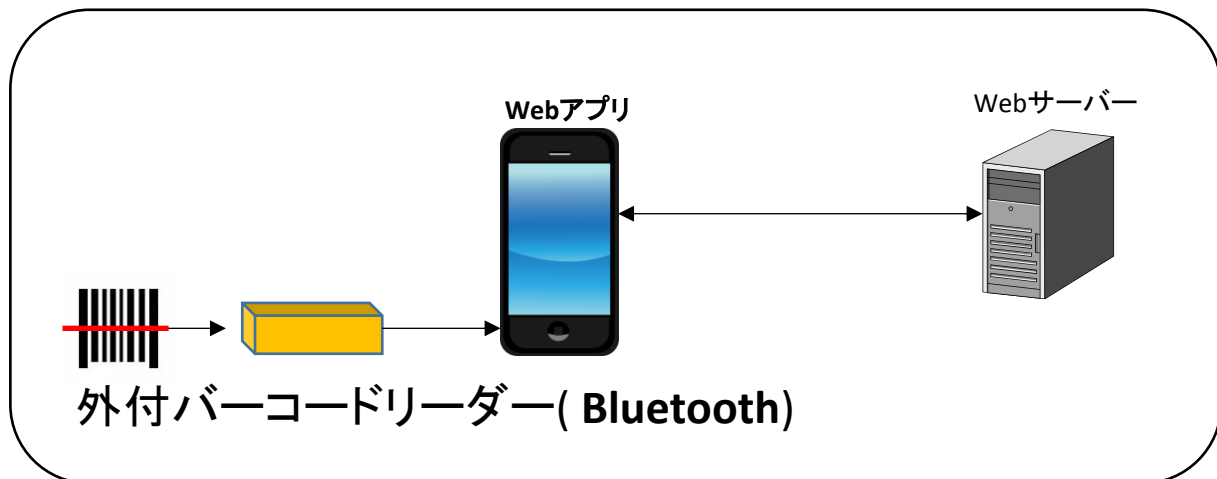
株式会社フューチャーアプリケーション

1. 概要

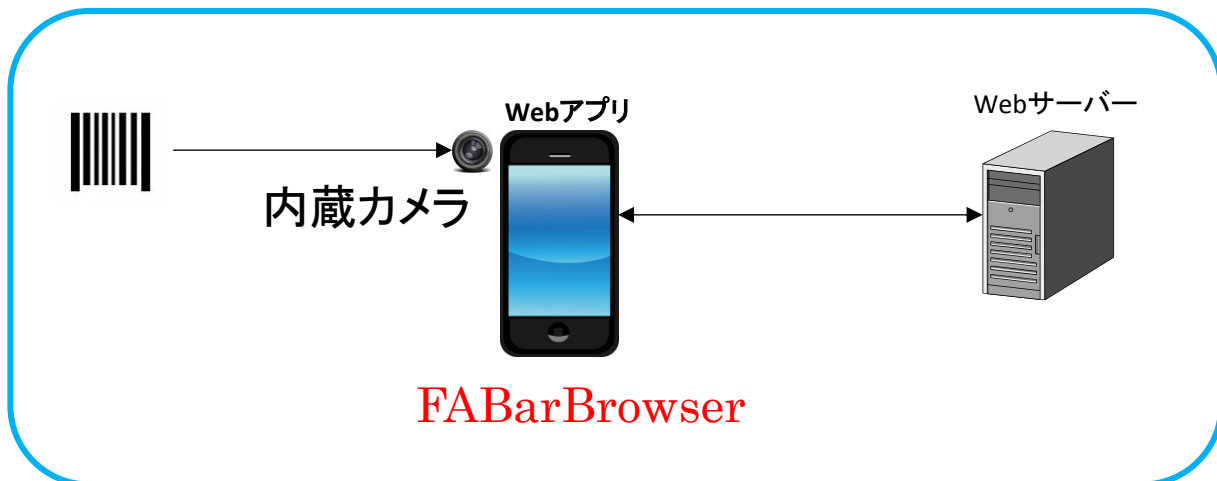
スマートフォン（iPhone、iPodTouch、iPad）の内蔵カメラで高速にバーコードを読み取る【FABarScanner】（特許取得済）を組み込んだカスタムWebブラウザです。

Webアプリでバーコードの高速読み取りが可能になります。
外付けバーコードリーダーは不要です。

業務でスマホを利用する場合、外付バーコードリーダーが必須でした。



内蔵カメラで読み取るので**外付バーコードリーダー不要**です。



2. 動作モード

FABarBrowserは2つのモードをサポートします。

(1) ノンカスタマイズモード

既存のWebアプリに手を加えずバーコードを読み取る。

(2) プログラムモード

JavaScriptによりバーコード読み取り機能を細かく制御する。
使い勝手が良いWebアプリを開発出来ます。

(1) ノンカスタマイズモード

たとえば、Google検索サイトに応用すると以下ようになります。

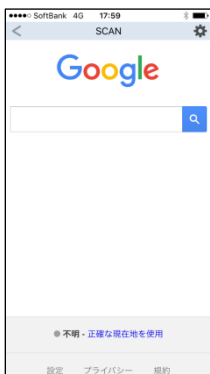
設定

URL	
<input type="text" value="http://www.google.co.jp"/>	
Prefix Character	
<input type="text"/>	
Suffix Character	
<input type="button" value="Enter"/>	<input type="button" value="Tab"/>
<input type="button" value="Submit"/>	<input type="button" value="None"/>

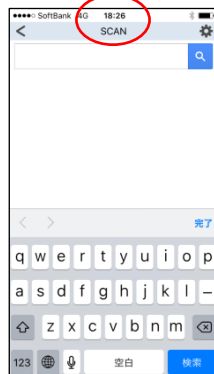
URLにGoogleを設定する

バーコードスキャン後の動作をSUBMITにする

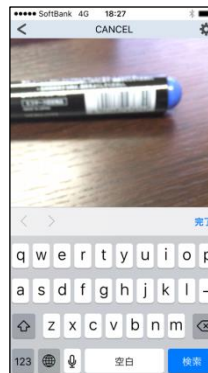
(1) Google検索トップページが自動で表示されるので
検索フィールドをタッチする



(2) 検索フィールドが入力待ちになる
“SCAN” をタッチする



(3) カメラが起動



(4) バーコード読み取りと
SUBMITされることで
検索結果が表示される



“<” タッチで戻る

(2) プログラムモード

バーコード読み取り機能をJavaScriptでプログラム出来ます。

- ①ブラウザの“<”（戻る）ボタン 表示／非表示の切り替えを行う。
- ②ブラウザの“SCAN”ボタン 表示／非表示の切り替えを行う。
- ③読み取るバーコードの種類、桁数を指定する。
- ④カメラの起動を行う。
- ⑤読取り結果のセット先をフォーカスと関係なく指定する。
- ⑥読取り結果セット後の処理を指定する。
 - ・エレメントのonkeydownイベント関数を呼び出す。
 - ・任意のコールバック関数を呼び出す。
- ⑦ローカルファイル(documentsフォルダ)の入出力（現在、未実装）

(2) プログラムモード 続き

JavaScriptにて、バーコード読み取りを制御するサンプルです。

- ① “<” 及び “SCAN” を非表示にする。
- ② Webページ内の “スキャン” ボタンでカメラ起動する。
- ③ バーコードを読み取ったら発注画面へ遷移する関数を実行する。

(1) “スキャン” タッチでカメラ起動



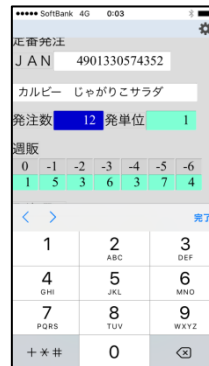
(2) バーコード読み取り



(3) 読み取り結果で発注画面表示



(4) 発注数入力



(5) OKで更新



“OK” タッチで戻る

前ページサンプルのソース

```
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
<title>sample1</title>
<meta charset="utf-8">
<link rel="stylesheet" href="css/common.css">
<script src="FABarBrowser.js"></script>
</head>
<body>
<form">
<center>
  <a style="省略">定番発注</a>
  <br>
  <a style="省略">J A N</a>
  <a><input type="text" id="jancd" value="" style="省略" onkeydown="keydown_jancd()"></a>
  <a><input type="button" id="scan" value="スキャン" style="省略"
                                ontouchstart="scanAction()"></a>
</center>
</form>
</body>
<script>
  //スキャナー初期化
  var OFBar = new FABarBrowser();
  OFBar.ElementID      = "jancd";      //スキャンデータを格納するエレメントID
  OFBar.SuffixCharacter = "ENTER";    //スキャンデータの後に送信するキー
  OFBar.SettingScanner();

  //スキャナ起動ボタンが押された
  function scanAction() {
    OFBar.StartScanner();      //スキャナー起動
  }

  //スキャン後のキーイベントを受け取る
  function keydown_jancd() {
    //スキャンデータは document.getElementById("jancd").value にセットされている
    //ここではデモとして固定の発注画面へ遷移する
    window.location.href = 'orderinput.html';
  }
</script>
</html>
```

※制約事項

- (1) 新しく別ウインドウを開くことは出来ません。
- (2) iOSの組込ブラウザ「**WKWebView**」に対応していないWebサイトは正しく表示されない場合があります。
(WKWebView はiOS8以降で実装されたブラウザエンジン)
- (3) ENTER、TABをSufixCharactorに設定する場合は該当エレメントのonkeydownイベントのみ発生致します。
onkeyup、onkeypress等は発生しません。
また、ENTERでサブミットやTABでフォーカス移動も行われません。